

今後のIT人材（IoT人材）の類型について

参考2

- ◆ IT人材については、例えば、コーディング等を行う技術者からITが分かる経営人材まで、人によって思い浮かべる人材がバラバラであることから、今後必要とされるIT人材（これをIoT人材（仮称）と呼ぶ）を検討する上で、その類型を明確化し、その類型毎に議論することが必要。

